

浮金つつじ児童園児 『枝豆収穫を体験』

小野町ミネラル野菜部会枝豆部会、浮金越野転作組合のご協力により、浮金つつじ児童園の子どもたちが枝豆の畑（ミネラル野菜）で収穫を体験し楽しませていただきました。

枝豆のつき方については、枝豆が登場する絵本や図鑑をみたりして、「さくらんぼみたいに木になるんじゃないの?」「サツマイモみたいに土の下かもよ…」とそれぞれがいろいろなイメージを持っていたので、実物を見て自分の目で確かめることにしていました。

子どもたちは畑をみて納得。

枝豆部会長の宗像智さんから、枝豆についてお話を聞いた後、豆がふくらんだ枝を慎重に選び収穫。枝を引っ張るにも根っこがしっかり



ふとった豆がいいんだよね

り張っていて二人がかりで引き抜く姿もあり、汗をいっぱいかきながら収穫しました。

収穫した枝豆はすぐに園に持ち帰りゆでて食べました。もぎたてでミネラルがいっぱい入っているので、子どもたちはみな「この豆すごくおいしい」といながら喜んで食べ、おかわりも進みました。

食べ物に興味を持つことは食育につながる一歩です。以前おやつに出した時に進んで食べられなかった子も、自分で収穫したのが良かったのか抵抗なく食べることができました。

子どもたちは、枝豆収穫をとおしてたくさんの貴重な体験学習をしました。



この豆すごくおいしいよ

がんばれる子どもたち(就学を前にして) 浮金つつじ児童園

浮金つつじ児童園では、3歳から5歳までの全園児が遊戯室でお昼寝をしています。その布団敷きを5歳児（年長児）が担当しています。

やり始めの頃は、力が出ずに布団を持ってなかった子も、自分なりに工夫し、持ち方を考えて重い布団でも持てるようになります。毎日同じ事を繰り返すことで、「あきらめない」で「一生懸命」に行い、「根気強さ」が生まれてきます。今年は年長児の人数が少ないので、ひとりで何組も敷かなければなりません、子どもたちは足をふんばり、一生けんめいです。



がんばってお昼寝の準備

そんな大変な中にも自分の布団を好きな場所に敷ける特典があり、「がんばれる」、「喜び」にもなっているようです。この子どもたちは、来春児童園を卒園し小学校へ入学します。文字の書き方や数を教える事も大切なことですが、それ以前に基本的な生活習慣や児童園で取り組んでいる「あきらめない」ことや「根気強さ」を身につけることは、とても大切なことです。

児童園の子どもたちは、これからもいろいろな活動や体験をとおしてたくましく成長し、小学校に入っても「がんばれる子」になれると信じています。

平成18年度 社会福祉法人田村福祉会 職員募集

社会福祉法人田村福祉会では、次により職員を募集します。

職種 介護職員

勤務内容 特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、ケアハウスなどの介護業務

募集人員 若干名

受験資格 次の1から3のすべてを満たす方。

1 昭和45年4月2日以降に生まれた方。(採用予定日における年齢が35歳以下の方)

2 次のイかロに該当する方

イ ホームヘルパー2級以上の有資格者

ロ 介護福祉士もしくは(准)看護師有資格者(養成学校

新卒の取得見込み含む)

3 法人各事業所へ通勤可能な方

採用予定年月日

平成18年4月1日

勤務地 田村福祉会各事業所

(あぶくま荘、こまち荘、都路まどか荘、船引こぶし荘)

申込方法 平成17年9月15日

10月14日の間に田村福祉会各事業所で、指定の申込み用紙を受け取り(土日祝日を除く平日9時~17時30分)指定の期日まで提出。

問い合わせ

三春町字六升時68

田村福祉会本部総務

☎ 6112761